



大腸癌化学療法スケジュール表

健和会大手町病院外科

No.2

**XELOX (Cap/L-OHP) 療法**

薬剤	月/日									
	コース		コース		コース		コース		コース	
	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
<b>ゼローダ</b> 内服	○	→	○	→	○	→	○	→	○	→
① 前投薬	○		○		○		○		○	
③ <b>エルプラット</b>	○		○		○		○		○	
④ 生食	○		○		○		○		○	

薬剤	月/日									
	コース		コース		コース		コース		コース	
	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
<b>ゼローダ</b> 内服	○	→	○	→	○	→	○	→	○	→
① 前投薬	○		○		○		○		○	
② <b>エルプラット</b>	○		○		○		○		○	
③ 生食	○		○		○		○		○	

**Capecitabine ゼローダ**

※ 単独療法の適応: ①切除不能または再発乳がん ②結腸癌における術後補助下額療法

※ 主な副作用: **手足症候群 (HFS: Hand-foot syndrome)**

好発部位は、手、足、爪の四肢末端部。

HFS Grade判定基準

Grade	臨床症状	ゼローダ投与継続or休薬の判断
1	しびれ 皮膚知覚過敏 ヒリヒリ・チクチク感 無痛性腫脹 無痛性紅斑	継続
2	腫脹を伴う有痛性皮膚紅斑	休薬 (休薬前の用量で再開)
3	湿性落屑 潰瘍 水疱 強い痛み	休薬 (1段階減量して再開)

※休薬期間はGrade1に軽快するまで

※ HFS予防対策

ゼローダ投与開始と同時に

・ビタミンB6(60mg/日)を連日投与(ゼローダ休薬中も継続)

リン酸ピリドキサル(ピリドキサル、ピロミジン、リン酸ピリドキサル錠など)

・保湿クリームをこまめに塗る(1日5回以上)

**Oxaliplatin (L-OHP): エルプラットの副作用**

①好中球減少症血、血小板減少症の頻度が高い。

②末梢性神経障害(ほぼ全例に出現)

**急性神経障害** : 手足末端や口唇周囲のしびれ、痛みなどの感覚異常。投与中もしくは投与後すぐに出現し、数時間から数日の内に消失する。寒冷刺激に誘発される。

**慢性神経障害**: 蓄積性で用量制限毒性。総投与量が850mg/m<sup>2</sup>でGrade3が15%出現。Grade3となったところで5-FU/LV単独に切り替え、回復したら再開する。

**抗がん剤治療を受けられる方へ**  
 <化学療法治療計画書および同意書>

様

健和会大手町病院外科・消化器科

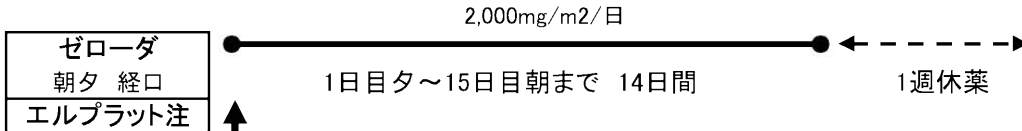
大腸癌の治療に対して貴方の受けられる治療は、  
**XELOX (ゼローダ/エルプラット)療法** です

◎抗がん剤注射の前に吐き気を押さえる点滴をします  
 アロキシ(制吐剤) + デキサート(ステロイド) 30分点滴

◎この治療に使われる抗がん剤

①ゼローダ	(カペシタビン)	内服	XELOX
②エルプラット	(オキサリプラチン)	点滴	

◎抗がん剤投与スケジュール(1クール)



◎この治療を クール 行う予定です。

◎主な副作用

- ◆骨髄抑制(白血球減少、好中球減少)
- ◆悪心・嘔吐
- ◆食欲不振
- ◆脱毛

#ゼローダ

- 手足症候群
- 好発部位は、手、足、爪の四肢末端部。
- 軽度のものでは、紅斑、色素沈着に終わります。高度のものは、疼痛を伴って発赤・腫脹し、水疱、びらんを形成します。

(予防対策)

- ・ビタミンB6を連日内服(ゼローダ休薬中も継続)
- ・保湿クリームをこまめに塗る(1日5回以上)

#エルプラット

- 末梢神経障害(ほぼ全例に出現)
- 手足末端や口唇周囲のしびれ、痛みなどの感覚異常。寒冷刺激に誘発される。

※副作用症状が軽度の場合は、十分な注意の上治療を継続いたします。  
 ※副作用が強く急激な変化を認めた場合は、中止もしくは延期いたします。

説明日            年    月    日

説明医師 \_\_\_\_\_ 担当看護師 \_\_\_\_\_

この抗がん剤治療に関して、必要性、スケジュール内容、副作用を十分理解の上、治療を受けることに同意いたします。

同意日    年    月    日                      患者様氏名 \_\_\_\_\_